

## 令和3年度 第2回理事会議事録

- 1 日 時 令和3年6月8日（火）午後3時～4時40分
  - 2 場 所 会場（ホテルプラム）とオンライン（Zoom）による会議
  - 3 出席者 理事11名、監事2名（うち理事5名、監事2名はオンライン参加）
  - 4 進 行 議長（会長：オンライン参加）
  - 5 協議事項
    - (1) 令和3年度役員役務分担について  
笠原理事、澤山監事を新たに役務分担に加えることとなった。また、資料の案に加えて、渉外担当（県病院協会）に長谷川剛理事、渉外担当（他関係団体）に荒井顧問、渉外担当（他関係団体 学会関係）に大滝理事を加え、救急医療体制調整委員会及び災害時対策委員会の宮岡等先生に代わって齋藤正範先生に依頼することとなった。
    - (2) 第10回日本精神科医学会学術大会に向けて（第7回実行委員会として）  
ここから、(株)JTBコミュニケーションデザイン向坂氏が参加。  
事務局より資料を説明し、その後協議を行った。
      - 「ランチョンセミナー」の応募が多かったため、会場を2枠分追加することについて協議を行い、単純に会場を追加するのではなく、既存の会場を活用するなど、JTBコミュニケーションデザインで検討することとなった。
      - 「教育講演」の座長は、県内の実行委員の先生方に担当してもらうこととし、武田理事（古茶教授）、澤山監事（宮岡名誉教授）、山口副会長（菱本主任教授）、大滝理事（張客員教授）、石井理事（稲本教授）、大野副会長（松本教授）となった。
      - 「一般演題」は、もともと5/31期限を6/10に延長しているの、査読の期間を考えると延長は無理なので、これ以上応募の催促はしないこととなった。なお、査読は1題を二人で行うこととなった。  
以上で、JTBの担当者は退出した。
    - (3) 会員の変更について  
ハートフル川崎病院、湘南さくら病院から会員及び院長の変更届があり、協議したところ、会員については定款6条による承認となった。
    - (4) 各種表彰候補者の推薦について  
精神保健福祉事業功労者の厚生労働大臣表彰の推薦候補者については、県に推薦分は該当なし、日精協会長推薦分は、湘南病院の能幸夫氏を推薦することとなった。また、精神保健福祉事業功労者の連盟会長表彰は、愛光病院の桑原医師を推薦することとなった。
    - (5) 各種委員の推薦について
      - ・ 神奈川県精神保健福祉審議会委員  
協議の結果、引き続き竹内会長、大野副会長、山口副会長を推薦することとなった。
      - ・ 相模原市精神科病院実地指導・実地審査担当医  
協議の結果、引き続き石井理事、増田理事、澤山監事を、新たに黒岩理事を推薦することとなった。また北里大学から推薦のあった4名を推薦することとなった。
- 6 報告事項
  - (1) 日精協報告について  
坂井理事より、資料に記載のとおり、令和3年6月11日に開催された第19回定時社員総会について報告された。
  - (2) 会員病院の届出事項変更について  
愛光病院から院長の変更届が報告された。

- (3) 各部長会について  
第1回運営委員会の開催日程についてそれぞれ報告があった。
- (4) 第1回理事会議事録、臨時理事会議事録について  
議長から、修正があれば事務局に連絡するよう話があった。
- (5) 第9期定期総会議事録について  
議長から、修正があれば事務局に連絡するよう話があった。
- (6) その他
  - ・ワクチン接種の進捗状況等について情報交換があった。
  - ・馬場理事より日野病院における新型コロナウイルスクラスターの収束について報告があった。

以上で、全ての審議を終了し議長は午後4時40分理事会の閉会を告げた。